

令和6年度保険者機能強化推進交付金(市町村分)評価指標に係る該当状況調査票

目標 I 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする(配点100点)

64点

(1)体制・取組指標群(配点64点)

指 標		時点	回答欄	得点	記載欄
1	地域の介護保険事業の特徴を把握しているか。 ※ウに該当する場合はイに、エに該当する場合は、ア又はイのいずれかに該当していることが望ましい	2023年度実施(予定を含む)の状況の評価	<input type="radio"/>	4点	○ア、イ、エ 毎年、「介護保険に関する統計書(数字でみる介護保険)」を作成し、介護保険事業の実績のほか、地域包括ケア「見える化」システムを活用して、保険者全体の特徴や分析、近隣市町村と比較を行っている。その内容は、議会代表、医療、介護関係事業者、介護保険の被保険者、利用者又は家族、医療、保健、福祉関係者・学識経験者から組織する介護保険運営協議会で報告するほか、ホームページに掲載し公表している。(10月以降に開催する介護保険運営協議会で報告) ○ウ 介護保険制度やサービス種類・内容、利用手続きなどを周知するために「介護保険総合パンフレット(ともにはぐくむ介護保険)」や「地域資源ガイド&認知症ケアパス」を作成し、窓口に掲示しているほか、ホームページにも掲載している。
			<input type="radio"/>	4点	
			<input type="radio"/>	4点	
			<input type="radio"/>	4点	
2	介護保険事業計画の進捗状況(計画値と実績値の乖離状況)を分析しているか。 ※ア→イ→ウ→エの順で該当していることが望ましい	2023年度実施(予定を含む)の状況の評価	<input type="radio"/>	4点	○ア モニタリング実施日:令和5年7月1日(計画値、実績値の乖離状況は、介護保険に関する統計書(数字でみる介護保険)に記載し、介護保険運営協議会で報告) ○イ 介護保険運営協議会、介護保険事業者研修会等で報告及び議論 ○ウ 計画値、実績値の乖離状況は、介護保険に関する統計書(数字でみる介護保険)に記載し、介護保険運営協議会で報告し、サービス提供体制を議論している。また、毎月、介護施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム)から入所状況や待機者情報を収集し、その結果や検証を踏まえ、基盤整備の検討・見直しを行っている。 ○エ 数字で見る介護保険の公表 公表時期:8月25日 公表場所:ホームページ
			<input type="radio"/>	4点	
			<input type="radio"/>	4点	
			<input type="radio"/>	4点	

3	<p>自立支援、重度化防止等に関する施策について、実施状況を把握し、必要な改善を行っているか。</p> <p>※ア→イ→ウ→エの順で該当していることが望ましい</p>	<p>ア 毎年度、次の施策分野ごとに事業の実施状況を定量的に把握し、データとして整理している</p>	① 介護予防・生活支援サービス	<p>2023年度実施(予定を含む)の状況を評価</p>	○	1点	○ア ①各サービスの実施状況(利用件数、費用額、参加数、利用件数等)を年度ごとにデータ整理している。
			② 一般介護予防事業		○	1点	②各事業の実施状況(参加者数、利用団体数等)を年度ごとにデータ整理している。
			③ 認知症総合支援		○	1点	③事業の実施状況(初期集中支援チーム検討委員会の回数、チーム会議の回数、オレンジカフェの箇所数、認知症セミナーの参加者数、認知症サポーター養成者数等)を年度ごとにデータ整理している。
			④ 在宅医療・介護連携		○	1点	④事業の実施状況(相談件数、研修会の回数、連携に関する会議の回数等)を年度ごとにデータ整理している。
		<p>イ 次の施策分野ごとに事業の効果を検証するための評価指標を定めている</p>	① 介護予防・生活支援サービス		○	1点	○イ 第8期南部町介護保険事業計画により目標・指標を定めている。
			② 一般介護予防事業		○	1点	①各サービスの利用件数(延)
			③ 認知症総合支援		○	1点	②各事業(教室)の参加者数、参加団体数、受講終了者数
			④ 在宅医療・介護連携		○	1点	③キャラバンメイト活動メイト数、認知症サポーター養成者数、認知症セミナー参加者数、初期集中支援チーム訪問件数、認知症地域支援推進員の研修受講者数、認知症カフェ開設箇所数
		<p>ウ イの指標に対する実績等を踏まえ、毎年度、次の施策分野ごとに課題の分析、改善・見直し等を行っている</p>	① 介護予防・生活支援サービス		○	1点	④相談件数、関係者の研修会数、二次医療圏内関係市町村の連携に関する会議数
			② 一般介護予防事業		○	1点	○ウ 令和5年6月30日までに実施計画評価シート(第2次南部町総合振興計画)により事業の進捗状況、今後の方向性を評価している。
			③ 認知症総合支援		○	1点	①通所型サービスCにおいて、委託先の都合で町内を4区域に分け、3クールでの実施により、利用したい方が迅速に対応できない課題があり、従来の集約的に行う方法から、支援が必要な方が従来の固定のクールを待たずに利用できるような見直しを行った。
			④ 在宅医療・介護連携		○	1点	②高齢者の社会参加、介護予防・健康寿命のインセンティブとして実施しているポイント事業を活用し、元気な高齢者の活躍できる場を増やした。(町で行う交流会の講師や運営補助などのボランティアなど)
	<p>エ 次の施策分野ごとにイの指標の達成状況を含む取組の成果を公表している</p>	① 介護予防・生活支援サービス	○	1点	③南部町初期集中支援チーム検討委員会において、認知症施策について、検討委員会の委員から見直し、改善等の提案ができる場として活用している。(令和5年3月9日開催の会議では、認知症セミナーに医療関係者の参加が少ないといった内容について、医療関係者から企画の段階から介護と医療関係者が一緒に行っていけたらといった提案があった。)		
		② 一般介護予防事業	○	1点	④在宅医療・在宅介護連携会議において、医療・介護関係者から見直し、改善等の提案をできる場を開催している。(R4.7.22開催の会議において、令和5年度に医療機関が依頼と在宅福祉関係者の連絡様式を新たに作成することになった。)		
		③ 認知症総合支援	○	1点	エ		
		④ 在宅医療・介護連携	○	1点	○介護保険事業計画に記載した「自立支援・介護予防・重度化防止に係る取組と目標」の公表 公表時期：令和5年6月1日 公表場所：ホームページ		
4	<p>保険者機能強化推進交付金等に係る評価結果を関係者間で共有し、自立支援、重度化防止等に関する施策の遂行に活用しているか。</p> <p>※イ及びウに該当する場合はアに該当していることが望ましい</p>	ア 年に1回以上、評価結果を庁内の関係者間で説明・共有する場がある	<p>2023年度実施(予定を含む)の状況を評価</p>	○	4点	<p>○ア 説明日：令和5年5月15日(庁内) ○イ 介護保険運営協議会(議会代表、医療、介護関係事業者、介護保険の被保険者、利用者又は家族、医療、保健、福祉関係者・学識経験者から組織する介護保険運営協議会で報告) ○ウ 青森県平均を下回った評価指標について、課題と対応を整理し、庁内の介護保険事業に関わる関係職員で情報共有し、事業の改善・見直し等に活用している。 ○エ 公表場所：ホームページ</p>	
		イ アの場には、庁内のみならず、外部の関係者が参画している		○	4点		
		ウ アの場における意見を、施策の改善・見直し等に活用している		○	4点		
		エ 市町村において全ての評価結果を公表している		○	4点		

(ii) 活動指標群 (配点30点)

1	今年度の評価得点	ア 上位7割	2023年度実績 を評価	/	/	
		イ 上位5割				
		ウ 上位3割				
		エ 上位1割				
2	後期高齢者数と給付費の伸び率の比較	ア 上位7割	2016年→ 2022年の伸び率	/	/	
		イ 上位5割				
		ウ 上位3割				
		エ 上位1割				
3	PFS (成果連動型民間委託契約方式) による委託事業数	ア 上位7割	2022年度実績 を評価	/	/	委託事業数を記載。※単位の記載は不要
		イ 上位5割				
		ウ 上位3割				
		エ 上位1割				

目標Ⅱ 公正・公平な給付を行う体制を構築する(配点100点)

60点

(ⅰ)体制・取組指標群(配点68点)

指 標		時点	回答欄	得点	記載欄		
1	介護給付費の適正化に向けた方策を策定しているか。 ※ア→イ→ウ→エの順で該当していることが望ましい	ア 地域のサービス資源や給付費等の動向を把握し、他の地域とも比較・分析の上、介護給付費の適正化方策を策定している	2023年度実施(予定を含む)の状況の評価	○	8点	○ア 第8期計画に方策(概要)を記載 ○イ 各取組に指標(目標)を記載 ○ウ 毎年、各取組の実績等を「介護保険に関する統計書(数字でみる介護保険)」にまとめ、必要に応じ改善・見直しを行っている。 ○エ 第8期南部町介護保険事業計画(介護給付費適正化計画) 公表内容:方策(概要)、指標(目標) 公表時期:令和3年3月31日 公表場所:ホームページ	
		イ 介護給付費の適正化方策に基づく取組の効果を検証するための評価指標を定めている		○			8点
		ウ イの指標に対する実績等を踏まえ、毎年度、取組の課題の分析、改善・見直し等を行っている		○			8点
		エ イの指標の達成状況を含む取組の成果を公表している		○			8点

2	介護給付費適正化事業を効果的に実施しているか。	ア 介護給付費適正化事業のうち、いくつかを実施しているか	2023年度実施(予定を含む)の状況の評価	○	2点	①主要5事業のうち実施している事業を記載。<選択式>
				○	2点	○ 要介護認定の適正化
				○	2点	○ ケアプランの点検
	○	2点		○ 住宅改修等の点検		
	○	2点		○ 縦覧点検・医療情報との突合		
	○	2点		○ 介護給付費通知		
	イ 縦覧点検10帳票のうち、効果が高いと期待される4帳票をいくつか点検しているか	○		2点	②「縦覧点検10帳票のうち、効果が高いと期待される4帳票」のうち実施している帳票を記載。<選択式>	
		○		2点	○ ① 居宅介護支援請求におけるサービス実施状況一覧表	
		○		2点	○ ② 重複請求縦覧チェック一覧表	
	ウ ケアプラン点検の実施に当たって、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅の入居者に係るものも含めている	○		2点	○ ③ 算定期間回数制限縦覧チェック一覧表	
○		2点	○ ④ 単独請求明細書における準受付審査チェック一覧表			
○		8点	○ウ 厚生労働省令和3年9月22日付け事務連絡「居宅介護支援事業所単位で抽出するケアプラン検証等について」に基づき、集団指導にてケアプランの種類ごとに提出を求めて点検を実施している。			
エ 福祉用具の貸与後に、リハビリテーション専門職等が用具の適切な利用がなされているかどうかを点検する仕組みがある	×	0点	○オ 福祉用具購入費・住宅改修費の申請内容は、事務担当が作業療法士の資格を持った職員が行い、その妥当性を検討するため、申請すべてにおいて自宅へ訪問し確認を行っている。			
オ 福祉用具購入費・住宅改修費の申請内容について、リハビリテーション専門職等がその妥当性を検討する仕組みがある	○	8点				

(ⅱ)活動指標群(配点32点)

1	ケアプラン点検の実施割合	ア 上位7割	2022年度実績を評価	/	/	ケアプラン点検数を記載。※単位の記載は不要
		イ 上位5割				
		ウ 上位3割				
		エ 上位1割				
						158
2	医療情報との突合の実施割合	ア 上位7割	2022年度実績を評価	/	/	7
		イ 上位5割				7
		ウ 上位3割				100.0%
		エ 上位1割				
						①実際の点検件数 ②出力件数 +自動計算(単位:%) ※①・②ともに単位の記載は不要

目標Ⅲ 介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する(配点100点)

16点

(i) 体制・取組指標群(配点64点)

		指 標	時点	回答欄	得点	記載欄	
1	地域における介護人材の確保・定着のため、都道府県等と連携しつつ、必要な取組を実施しているか。 ※エに該当する場合はイ又はウのいずれかに該当していることが望ましい	ア 地域における介護人材の現状や課題を把握し、これを都道府県や関係団体と共有している	2023年度実施(予定を含む)の状況を評価	○	6点	○ア 市内の介護事業所すべてを対象とし、「介護人材の確保・定着に向けたアンケート」を実施し、その結果を分析し、介護保険運営協議会(議会代表、医療、介護関係事業者、介護保険の被保険者、利用者又は家族、医療、保健、福祉関係者・学識経験者から組織する)で報告するほか、ホームページに掲載している。また介護事業所とも情報共有している。	
		イ 都道府県や関係団体の取組と協働した取組を行っている		×	0点		
		ウ 市町村としての独自事業を実施している		×	0点		
		エ イ又はウの取組の成果を公表している		×	0点		
		オ 地域における介護人材の将来的な必要数の推計を行い、これを公表している		×	0点		
2	地域におけるサービス提供体制の確保や、自立支援・重度化防止、介護人材確保に関する施策等の推進に当たって、庁内・庁外における関係者との連携体制が確保されているか。 ※ウからオまでのいずれかに該当する場合はア及びイに該当していることが望ましい	ア 介護・福祉関係部局や医療、住まい、就労関係部局など、高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた庁内の連携を確保するための場又は規程がある	2023年度実施(予定を含む)の状況を評価	×	0点	○イ 地域ケア会議全体会で、医療機関や薬局、社会福祉協議会、生活支援コーディネーター、在宅介護支援センター、福祉施設関係者等と情報共有をしながら連携している。 ○ウ③ 地域ケア会議の個別会議で認知症の困難事例など多職種で検討したり、認知症ケアパスを町の福祉サービスを掲載した地域資源ガイドに認知症ケアパスを掲載し、認知症施策に関する情報が住民や関係者間で共有できるよう活用している。 ○ウ④ 地域ケア会議全体会で在宅医療・介護連携をテーマに事例報告会や研修を行っている。(年2回程度)	
		イ 都道府県や事業者、関係団体、専門職等外部の関係者との連携を確保するための場がある		○	6点		
		ウ ア及びイの連携体制を、次の施策分野ごとの取組に活用している		① 介護予防・生活支援サービス	×		0点
				② 一般介護予防事業	×		0点
				③ 認知症総合支援	○		2点
				④ 在宅医療・介護連携	○		2点
				⑤ 介護人材確保等	×		0点
		エ ア及びイによる連携体制を活用し、高齢者の住まいの確保と生活の一体的支援に関する取組を実施している		×	0点		
オ ア及びイによる連携体制を、重層的支援体制整備事業の実施や地域の誰もが参画できる場づくりなど、介護保険事業に留まらない地域づくりにも活用している	×	0点					

(ii) 活動指標群(配点36点)

1	高齢者人口当たりの地域住民に対する介護の仕事の魅力を伝達するための研修の修了者数	ア 上位7割	2022年度実績を評価	/	/	研修の修了者数を記載。※単位の記載は不要 0
		イ 上位5割				
		ウ 上位3割				
		エ 上位1割				
2	高齢者人口当たりの介護人材(介護支援専門員を除く。)の定着、資質向上を目的とした研修の修了者数	ア 上位7割	2022年度実績を評価	/	/	研修の修了者数を記載。※単位の記載は不要 0
		イ 上位5割				
		ウ 上位3割				
		エ 上位1割				
3	介護支援専門員を対象としたケアマネジメントの質の向上に関する研修(介護支援専門員法定研修を除く。)の総実施日数	ア 上位7割	2022年度実績を評価	/	/	研修の総実施日数を記載。※単位の記載は不要 2
		イ 上位5割				
		ウ 上位3割				
		エ 上位1割				

目標Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む(配点100点)

成果指標群

指 標		時点	回答欄	得点	記載欄
1	軽度【要介護1・2】(平均要介護度の変化Ⅰ) 短期的な要介護認定者の平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	ア 変化率の状況	① 全保険者の上位7割	(ア) 2022年1月→2023年1月の変化率 (イ) 2022年1月→2023年1月と、2021年1月→2022年1月の変化率の差	
			② 全保険者の上位5割		
			③ 全保険者の上位3割		
			④ 全保険者の上位1割		
	イ 変化率の差	① 全保険者の上位7割			
		② 全保険者の上位5割			
		③ 全保険者の上位3割			
		④ 全保険者の上位1割			
2	軽度【要介護1・2】(平均要介護度の変化Ⅱ) 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	ア 全保険者の上位7割	2019年1月→2023年1月の変化率		
		イ 全保険者の上位5割			
		ウ 全保険者の上位3割			
		エ 全保険者の上位1割			
3	中重度【要介護3～5】(平均要介護度の変化Ⅰ) 短期的な要介護認定者の平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	ア 変化率の状況	① 全保険者の上位7割	(ア) 2022年1月→2023年1月の変化率 (イ) 2022年1月→2023年1月と、2021年1月→2022年1月の変化率の差	
			② 全保険者の上位5割		
			③ 全保険者の上位3割		
			④ 全保険者の上位1割		
	イ 変化率の差	① 全保険者の上位7割			
		② 全保険者の上位5割			
		③ 全保険者の上位3割			
		④ 全保険者の上位1割			
4	中重度【要介護3～5】(平均要介護度の変化Ⅱ) 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	ア 全保険者の上位7割	2019年1月→2023年1月の変化率		
		イ 全保険者の上位5割			
		ウ 全保険者の上位3割			
		エ 全保険者の上位1割			
5	健康寿命延伸の実現状況 要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。	ア 認定率	① 全保険者の上位7割	(ア) 2023年1月の認定率 (イ) 2022年1月→2023年1月の変化率	
			② 全保険者の上位5割		
			③ 全保険者の上位3割		
			④ 全保険者の上位1割		
	イ 認定率の変化率	① 全保険者の上位7割			
		② 全保険者の上位5割			
		③ 全保険者の上位3割			
		④ 全保険者の上位1割			